

ことができるよう、産婦健康診  
査や産後ケア事業を開始し、子  
育て世代包括支援センターの充  
実を図ることで妊娠から出産、  
子育てまで、切れ目のない支援  
体制を強化してまいります。

▼安全・安心な子育てのために、  
地域子育て支援拠点の設置を進  
めてまいります。子育て応援手  
当や出産奨励金の支給、子ども  
医療費の無償など引き続き、子  
育て家庭への市独自の経済的支  
援を継続してまいります。

▼近年の猛暑から子どもたちを  
守るため、幼稚園・こども園の  
保育室、小・中学校普通教室に  
エアコンを設置します。

「豊かな自然を生かした  
観光の推進」

▼ラグビーワールドカップ  
2019日本大会に伴い、本市  
が公認チームキャンプ地とな  
り、南アフリカ共和国とジョー  
ジアを受け入れます。

▼8月20日に御前崎港へ客船  
「はしふいっくびいなす」が寄  
港します。本市における新たな  
にぎわいづくりの創出、さらな  
る観光交流客増加の絶好の機  
会として生かしてまいります。

▼御前崎灯台周辺の整備、浜岡  
砂丘再生、マリナーパーク御前崎

のオートキャンプ場、観光物  
産会館1階展示スペースのリ  
ニューアルなど、引き続き観光  
施設整備に取り組み、受け入れ  
環境の充実を図ってまいります。

▼市内企業に対して、継続操業  
および成長支援のための「設備  
投資促進事業費補助金」を引き  
続き実施します。市外企業に対  
しては、電源地域としての優位  
性や御前崎港の活用を呼び掛け  
る企業訪問、情報提供を積極的  
に行い、本市への立地を推進し  
ます。

▼従来の企業優遇制度、創業支  
援、雇用対策、商工業振興資金  
や中小企業事業資金の利子補給  
制度なども継続し、既存企業の  
経営を支援するなど、産業振興  
と働く場所の確保に努めてま  
います。

「安全で充実した  
教育環境の整備」

▼浜岡中学校改築事業は、周辺  
住民に配慮しながら解体工事に  
着手し、設計業務と改築工事を  
2カ年の計画で進めてまいりま  
す。学力向上に資する改築に取  
り組み、未来を担う子供たちの  
教育環境を整えてまいります。

▼老朽化が進んでいることか  
ら、御前崎・浜岡両給食センター

はねむの木学園跡地に2021  
年9月の供用開始を目指し建設  
します。それに伴い、本年度は設  
計業務などを進めてまいります。

▼小学校も、児童が安全で快適  
な環境で学校生活を送ることが  
できるよう、小学校施設長寿命  
化計画に沿って着実に整備して  
まいります。

▼園・学校教育は、「スクラム  
教育」のさらなる充実を図ると  
ともに、コミュニティ・スクー  
ルを積極的に推進します。また、  
小・中学生の学力向上を図るた  
め、しおかぜ先生や学校図書館  
司書の配置、市独自の学力調査  
などを実施してまいります。

▼社会教育では、公民館事業を  
中心とした生涯学習の支援と各  
種学習講座の一元化を進めると  
ともに、文化協会、振興公社、  
体育協会などが主体となった、  
文化芸術、健康増進・スポーツ  
振興の支援に取り組みます。

「シティプロモーションの推進」

▼昨年度からスタートした「ス  
ポーツ振興プロジェクト」は、  
市内の宿泊事業者などとの連携  
により、交流人口の拡大、産業  
の活性化および市のPRに成果  
を挙げております。本年度は、  
さまざまな分野で新たなスポー

ツイベントを企画するととも  
に、社会人の受け入れを強化す  
るなど、成果の拡大に努めてま  
います。また、市民活動や静  
岡大学のCOC+との連携を強  
化し、スポーツ振興によるまち  
づくりを推進してまいります。

▼産学官金の連携により昨年12  
月に開催した池新田高等学校で  
の企業セミナーを継続・拡充さ  
せるなど、地域が一体となって  
学生の育成と定着に取り組んで  
まいります。

▼本市特産のお茶、メロンなど  
の農産物、遠州夢咲牛をはじめ  
とする畜産物、御前崎で水揚げ  
されたカツオやクエなど新鮮な  
水産物を御前崎ブランドとして  
認定します。6月には、お茶や  
メロンなどを伊勢神宮の内宮へ  
奉納します。その後は、首都圏  
をはじめ県内外へ広くPRをす  
ることに伴い、地域活性化と販  
路・消費拡大につなげてまいり  
ます。

▼水産業は、漁港の水産物冷凍・  
加工施設もこの春に完成し、今  
まで以上に漁港機能の利便性向  
上と水産業の活性化が期待でき  
ます。駿河湾中西部地域の4市  
1町での広域連携による、地域  
水産物等を活用した産業活性化  
の支援事業も継続し、近隣市と  
協力しPRに取り組めます。